

# 1. 定期検査報告書（第一面）の記入要領

## 定期検査報告書 (昇降機)

第 36 号の四様式（第六条、第六条の二の二関係）(A4) (第一面)

建築基準法第 12 条第 3 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定により、定期検査の結果を報告します。この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

特定行政庁

様

① 令和 年 月 日

管理者が報告者となる

② 報告者氏名

氏名は自署、印刷  
ゴム印でも良い

③ 検査者氏名

### 【1. 所有者】

- ④【イ. 氏名のフリガナ】
- ⑤【ロ. 氏名】
- ⑥【ハ. 郵便番号】
- ⑦【ニ. 住所】
- ⑧【ホ. 電話番号】

### 【2. 管理者】

- ④【イ. 氏名のフリガナ】
- ⑤【ロ. 氏名】
- ⑥【ハ. 郵便番号】
- ⑦【ニ. 住所】
- ⑧【ホ. 電話番号】

⑤⑦⑩に変更がある場合、変更届を添付すること

### 【3. 報告対象建築物等】

- ⑨【イ. 所在地】
- ⑩【ロ. 名称のフリガナ】
- ⑪【ハ. 名称】
- ⑫【ニ. 用途】

### 【4. 報告対象昇降機】

- 【イ. 検査対象昇降機の台数】 ( 台)
- ⑬【ロ. 指摘の内容】 要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格指摘なし 台)  
要重点点検の指摘あり 台 (うち既存不適格指摘なし 台)
- ⑭【ハ. 指摘の概要】
- ⑮【ニ. 改善予定の有無】 有(令和 年 月に改善予定) 無
- ⑯【ホ. その他特記事項】

本紙 5 ページ  
参照のこと

※受付欄	※特記欄	整理番号欄
令和 年 月 日		
第 号		
係員印		

建築物等の名称 ⑰

⑱ 号機

登録番号 ⑲

—

検査会社のコード等 ⑳

㉑

提出期限月 ㉒ 月

# 1. 定期検査報告書（第一面）の記入要領

## 報告書全般

### ① 日付

- ・報告日（**作成日**）を記入する。
- ・検査日**以降**であること。（検査日=<報告日）
- ・年度間違いに注意。（前年度で記入されていることが希にある）

### ② 報告者氏名

- ・管理者を記入する。
- ・原則、氏名とする。住所等が入っている大きいゴム印は枠内に押印する。（日付欄と被らないこと）

### ③ 検査者氏名

- ・検査者の氏名を記入する。

## 【1. 所有者】

- ④ 氏名のフリガナは**全て記入**する。（数字又はアルファベットの場合も必ずカタカナでフリガナを付けること）
- ⑤ ・法人の場合は必ず、**法人名、役職名、氏名**を記入する。  
・個人所有の場合は氏名のみ記入する。
- ⑥ 郵便番号は**必ず確認**する。（住所と違うことが多いので注意）
- ⑦ 住所は**住居表示**で記入する。
- ⑧ 電話番号は必ず記入する。但し、事情により記入出来ない場合は、**非公開と記入**する。

## 【2. 管理者】

- ④～⑧は、【1. 所有者】に同じ。
- ・管理者とは、所有者から昇降機又は昇降機等の維持管理上の**権限を委託**されている責任者であること。

## 【3. 報告対象建築物】

- ⑨ 所在地は**住居表示**で記入する。  
注:住所変更（**区画整理等の地番変更、登録誤りは、理由と訂正前の住所を付箋に記入し貼り付けすること**）
- ⑩ 名称のフリガナは**全て記入**する。（数字、アルファベット等もカタカナで記入すること）  
（例:「A7ビル」→「**エーセブンビル**」or「**エーナビル**」等）
- ⑪ 建物名を記入する。
- ⑫ 建築物の用途を記入する。

## 【4. 報告対象昇降機】

- ⑬【4. イ、ロ】の記入方法は、定期検査業務基準書 P35・P41、P47 を参照のこと。
- ⑭ 要是正と要重点点検の場合、検査項目の番号と、検査項目と指摘の具体的内容等を記入する。
- ⑮ 「改善予定年月」がある場合、予定のうち最も遅いものを記入する。  
**※要是正で改善予定が無 の場合は付箋に理由を記入して貼り付けすること。（例 折衝中）**  
記入スペースが足りない場合は⑯を使用して下さい。
- ⑰ 建築物等の名称
- ⑱ 号機
- ⑲ 登録番号
- ⑳ 検査会社のコード等（管理番号）
- ㉑ 報告会社コード（三桁数字）
- ㉒ 提出期限月（報告月）

## 【注意事項】

所有者又は管理者の住所、氏名の変更、建築物等の名称変更については変更届の添付が必要です。

## 2. 定期検査報告書（第二面）の記入要領

昇降機の状況等

(第二面)

指定確認検査機関名を記入

【1. 昇降機に係わる確認済証交付年月日等】

- ①【イ. 確認済証交付年月日】 令和 年 月 日 第 ② 号
- ③【ロ. 確認済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )
- ④【ハ. 検査済証交付年月日】 令和 年 月 日 第 ⑤ 号
- ⑥【ニ. 検査済証交付者】  建築主事  指定確認検査機関 ( )

【2. 検査日等】

- ⑦【イ. 今回の検査】 令和 年 月 日実施
- ⑧【ロ. 前回の検査】  実施 (令和 年 月 日報告)  未実施
- ⑨【ハ. 前回の検査に関する書類の写し】  有  無

前回の協議会受付日を記入のこと

初回報告又は前年度未報告の場合にチェックする

【3. 検査者】

(代表となる検査者)

⑩【イ. 資格】

( ) 建築士 ( ) 登録 第 号  
昇降機等検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

⑪ ( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

(その他の検査者)

【イ. 資格】

( ) 建築士 ( ) 登録 第 号  
昇降機等検査員 第 号

【ロ. 氏名のフリガナ】

【ハ. 氏名】

【ニ. 勤務先】

( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録 第 号

【ホ. 郵便番号】

【ヘ. 所在地】

【ト. 電話番号】

【4. 保守業者】

⑫【イ. 名称】

【ロ. 郵便番号】

【ハ. 所在地】

【ニ. 電話番号】( ) 建築士事務所 ( ) 知事登録 第 号

ハ、ニ、ホはエレベーターのみ  
記入する

【5. 昇降機の概要】 (番号 ⑬ )

- 【イ. 種類】  建築設備  工作物 ⑭
- ⑮【ロ. 種別】  エレベーター (  斜行 )  エスカレーター  小荷物専用
- ⑯【ハ. 駆動方式】  ロープ式  油圧式  その他( )
- ⑰【ニ. 用途等】  乗用 (  人荷共用  非常用 )  寝台用  自動車運搬用  荷物用
- 【ホ. 機械室の有無】  有  無
- 【ヘ. 仕様】 (電動機の定格容量) (定格速度) (積載量) (定員) (階段の幅) (勾配)  
( kw) ( ⑱ m/min) ( kg) ( 人) ( m) ( 度)
- ⑲【ト. 停止階】 階 (停止階床数 )
- ⑳【チ. 製造者名】会社名を記入。※リニューアル(基準書 P38 参照)を行った場合は、改修会社として会社名を併記する。

エスカレーターのみ

【6. 検査の状況】

㉑【イ. 指摘の内容】  要是正の指摘あり  既存不適格)

要重点点検の指摘あり  指摘なし

㉒【ロ. 指摘の概要】

㉓【ハ. 改善予定の有無】  有 (令和 年 月に改善予定)  
 無

㉔【7. 不具合の発生状況】

【イ. 不具合】  有  無

【ロ. 不具合記録】  有  無

【ハ. 改善の状況】  実施済  改善予定(令和 年 月に改善予定)  予定なし

イが無☑の場合ロ、ハはチェックしない

㉕【8.備考】

⑳ 建築物等の名称 \_\_\_\_\_ 号機 \_\_\_\_\_ 登録番号 \_\_\_\_\_  
検査会社のコード等 \_\_\_\_\_ 提出期限月 月 \_\_\_\_\_

## 2. 定期検査報告書（第二面）の記入要領

### 【1. 昇降機に係わる確認済証交付年月日等】

- ①確認済証の交付年月日を記入する。不明な場合は行政庁へ確認する。
- ②確認済証の交付番号を記入する。
- ③確認済証交付者(建築主事又は指定確認検査機関)の該当する方に☑を入れる。(指定確認検査機関の場合は機関名を記入する)
- ④検査済証の交付年月日を記入する。不明な場合は\*\*を記入する。
- ⑤検査済証の交付番号を記入する。
- ⑥検査済証交付者(建築主事又は指定確認検査機関)の該当する方に☑を入れる。(指定確認検査機関の場合は機関名を記入する)

①、④が不明の場合は、③、⑥は空欄とする

### 【2. 検査日等】

- ⑦検査日を記入する。
- ⑧前回の定期検査報告書の協議会受付日を記入する。  
〔「前回の検査」とありますが、日付記入欄には「報告」とあります。  
また、初回報告の場合は、「未実施」の欄に☑を入れる〕
- ⑨前回の定期検査の結果を記録した書類の写しの保存有無を確認して、どちらかに☑を入れる。

### 【3. 検査者】

- ⑩検査者が法人に勤務している場合にその勤務先を記入する。
- ⑪建築士の検査で、その人が建築士事務所に勤務している場合記入する。

### 【4. 保守業者】

- ⑫未契約は管理者を記入する。

### 【5. 昇降機の概要】

- ⑬台帳番号を記入する。
- ⑭「工作物」とは、工作物に設けられた観光用等のエレベーター、エスカレーターをいう。
- ⑮該当する種別に☑する。いす式階段昇降機、段差解消機(斜行型)は、エレベーターと斜行の両方に☑する。
- ⑯☑ その他の場合は具体的な駆動方式(ラックピニオン式・パンタグラフ式等)を記入する。
- ⑰乗用(人荷共用)で非常用の場合は、☑乗用(☑人荷用、☑非常用)全てをチェックする。
- ⑱可変速度方式エレベーターは定格速度を記入する。(可変速最大速度では無い)

#### 【ト. 停止階】

- ⑲ 記入例 ・ 1 ～ 1 0 (停止階床数10)

#### 【チ. 製造者名】

- ⑳ 昇降機及び昇降機等の設計・制作をした者(会社名)を記入すること。  
なお、主要構造部、制御器、安全装置、制御装置等の改修を行った場合は、改修業者として会社名を併記する。

【チ.製造者名】 ○○○○株式会社 、 ○○○エレベーター

### 【6. 検査の状況】

- ㉑【6.イ、ロ】の記入方法は定期検査業務基準書P38、46、本紙5ページを参照のこと。
- ㉒ 要是正、要重点点検の場合、検査項目の番号と検査項目と指摘の具体的内容等を記入する。  
記入スペースが足りない場合は㉓を使用ください。
- ㉓ どちらかに必ず☑する。有の場合「改善予定年月」は予定のうち最も遅いものを記入する。

### 【7. 不具合の発生状況】

- ㉔ 前回検査時以降に発生した機器の故障等について、それぞれ記入する。(基準書 P51,52 参照)

### 【8. 備考】特に報告すべき事項を記入する。

- ㉕ 記入例 戸開走行保護装置[認定番号:ENNNUN-○○○○]  
可変速度方式エレベーター(終端階強制減速装置付)[認定番号:ENNS-○○○○]  
平形ロープ[認定番号:EPNN-○○○○]
- ㉖ 第一面 ⑰～㉒と同じ。

# 既存不適格と検査結果表の記入について

報告書 第一面【4. ロ】と第二面【6. イ】の記入方法

※ 1台の場合 ※複数台ある場合、第一面【4. ロ】はこの記入と異なります。(各号機の二面結果を第一面【4. ロ】に集計します)

事例No.	検査結果	第一面【4. ロ】	第二面【6. イ】	改善予定 第一面【4.二】 第二面【6.ハ】
1	指摘なし	要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 1台)	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input checked="" type="checkbox"/> 指摘なし	記入不要
2	是正	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要
3	既存	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格1台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入不要
4	重点点検	要是正の指摘あり 台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 1台 指摘なし 台)	<input type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要
5	是正・既存	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要
6	是正・重点点検	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要
7	既存・重点点検	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格1台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input checked="" type="checkbox"/> 既存不適格) <input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要
8	是正・既存 ・重点点検	要是正の指摘あり 1台 (うち既存不適格 台) 要重点点検の指摘あり 台 指摘なし 台)	<input checked="" type="checkbox"/> 要是正の指摘あり ( <input type="checkbox"/> 既存不適格) <input checked="" type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり <input type="checkbox"/> 指摘なし	記入必要

## 1. 第二面 6. イ 欄 (指摘の内容)

・報告台数が1台の場合の記入例

事例	検査結果表			第二面 6. イ欄の「□」の記入			
	要是正の項目がある	既存不適格の項目がある	要重点点検の項目がある	<input type="checkbox"/> 要是正指摘あり	<input type="checkbox"/> 既存不適格	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり	<input type="checkbox"/> 指摘なし
1	-	-	-	<input type="checkbox"/>	(□)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
2	○	-	-	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	-	○	-	<input checked="" type="checkbox"/>	( <input checked="" type="checkbox"/> )	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	-	-	○	<input type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	○	○	-	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6	○	-	○	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7	-	○	○	<input checked="" type="checkbox"/>	( <input checked="" type="checkbox"/> )	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8	○	○	○	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

注) 「○」は該当する指摘項目があることを示す。「-」については該当する指摘項目が無いことを示す。

## 2. 第一面 4.イ 欄 (指摘の内容)

第一面 4.ロ欄の台数			
要是正の指摘あり	台 (うち既存不適格 台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 1台
要是正の指摘あり	1台 (うち既存不適格 台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台
要是正の指摘あり	1台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台
要是正の指摘あり	台 (うち既存不適格 台)	要重点点検の指摘あり	1台 指摘なし 台
要是正の指摘あり	1台 (うち既存不適格 台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台
要是正の指摘あり	1台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台
要是正の指摘あり	1台 (うち既存不適格 台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台

注) 当該指摘項目が重篤なものをカウントする。  
要是正の指摘あり1台 (うち既存不適格1台) について  
・検査結果表から要是正の指摘なしだが、既存不適格の指摘があるため 要是正の指摘 1台となる。  
・既存不適格の指摘と要重点点検の指摘ありだが、重篤なもののカウントするため要重点点検の指摘はカウントしない。

## 3. 第一面 4.ロ欄、第二面6. イ欄 指摘の内容による記入

・報告台数が複数台の場合の記入例 (例: 3台の場合)

号機	検査結果表			第二面 6. イ欄の「□」の記入				第一面 4.ロ欄の台数			
	要是正の項目がある	既存不適格の項目がある	要重点点検の項目がある	<input type="checkbox"/> 要是正指摘あり	<input type="checkbox"/> 既存不適格	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり	<input type="checkbox"/> 指摘なし	要是正の指摘あり	台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	台 指摘なし 台
1	○	○	○	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	要是正の指摘あり 3台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	台	指摘なし 台
2	-	○	○	<input checked="" type="checkbox"/>	( <input checked="" type="checkbox"/> )	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
3	○	○	-	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				

・報告台数が複数台の場合の記入例 (例: 4台の場合)

号機	検査結果表			第二面 6. イ欄の「□」				第一面 4.ロ欄の台数			
	要是正の項目がある	既存不適格の項目がある	要重点点検の項目がある	<input type="checkbox"/> 要是正指摘あり	<input type="checkbox"/> 既存不適格	<input type="checkbox"/> 要重点点検の指摘あり	<input type="checkbox"/> 指摘なし	要是正の指摘あり	2台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	1台 指摘なし 1台
1	○	-	○	<input checked="" type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	要是正の指摘あり 2台 (うち既存不適格 1台)	要重点点検の指摘あり	1台	指摘なし 1台
2	-	○	-	<input checked="" type="checkbox"/>	( <input checked="" type="checkbox"/> )	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
3	-	-	○	<input type="checkbox"/>	(□)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
4	-	-	-	<input type="checkbox"/>	(□)	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				